

さくぎ町民だより



発行 （一社）作木町自治連合会

三次市作木町下作木905-2 文化センターさくぎ

TEL 0824-55-2115 FAX 0824-55-7010

メールアドレス bs.sakugi@pl.pionet.ne.jp



ホームページQR

3月号

自治区と自治連 意見交換会 三江線メモリアルウエイト 販売中！

自治連では、3月に自治区の皆さんと意見交換会を行います。

この会では、自治区から3名の参加をいただき、区の現状や課題、地域づくりの意見や提案をお聞きし、今後の作木の活性化につなげていくため、自治連・集落支援員・作木支所と一緒に話しあいます。

今後、人口のますますの減少により、常会や自治区の運営や活動が厳しい状況となることが予想されます。そのことにより、作木町が住みにくい町とならないために、自治区の皆さんと一緒に良い方法を考えていきたいと思っています。

また、この会だけでなく、作木町の活性化につながる提案がありましたら、文化センターさくぎに提案箱を用意していますので、ぜひご意見ご提案をお寄せください。

旧JR三江線は、約50年間にわたり島根県江津市から広島県三次市間を住民の生活とともに運行しました。

自治連では、式敷・香淀間のレールを使用した三江線の思い出となる記念品メモリアルウエイトを販売しています。

現在、自治連のホームページで紹介するとともに川の駅常清に展示して販売をしています。

好評につき、残りわずかとなっております。どうぞ早めにお申し込みください。



※ケースはついていません。

作木町交通死亡事故ゼロ継続3000日達成！



今年の1月23日（日）、作木町の交通死亡事故ゼロ継続3000日を達成しました。さくぎ交通安全推進委員会では、記念の横断幕を作成し、町内3ヶ所に設置しました。現在は文化センターさくぎの駐車場のフェンスに取り付けてあります。これからも事故のないように、安全運転第一で自動車・自転車等の運転をしていきましょう。

また、達成のお祝いとして作木小・中学校の児童、生徒が考えた交通標語が3月30日（水）まで作木支所に展示してあります。皆様ぜひご覧ください。



鬼はそと！福はうち！

2月3日（木）さくぎ保育園で、節分の豆まきが行われました。

今年は、各クラスごとに豆に見立てた紙ボールで豆まきをしました。可愛いお面や、被り物を身に着けて、楽しい会となりました。

卒業おめでとう
ございます

3月10日（木）作木中学校において、第75回卒業証書授与式が行われ、3年生がそれぞれの目標に向かって卒業しました。

卒業生のみなさん、おめでとうございます。これからそれぞれの進路で、精一杯頑張ってください。

作木町内の
卒業生のみなさん

秋山 優征さん（門田）	荒木 美侑さん（大津）	岡田 樹那さん（伊賀和志）	小田 怜奈さん（香淀）	亀井 恵里奈さん（上作木）	棧敷 歩さん（香淀）	島田 葉月さん（大津）	滝瀬 楓華さん（門田）	中原 悠樹さん（上作木）	野田 せりさん（西野）	藤岡 千尋さん（大津）
-------------	-------------	---------------	-------------	---------------	------------	-------------	-------------	--------------	-------------	-------------



防災訓練をしました

下作木上区

今年度を実施できた行事は、総会と防災訓練だけでした。あと予定していた納涼大会やとんどはコロナで実施できませんでした。

そこで、防災訓練について詳しく報告したいと思います。期日は11月28日（日）下作木構造改善センターで行いました。参加人数は27名（50世帯内）でした。講師は、三次消防署作木出張所から3名来ていただき、救急法のDVDを見た後、実技体験で心臓マッサージ（10体使用）、AEDの使用（3体の人形を2人1組で体験）と防災マップの見直しと確認、安全確認マニュアルの確認を行いました。その後、外に出て消火器の使用体験を行いました（3本を2人ずつ）。また、除雪機の点検も有志で行いました。

救急法は、年々新しくなるし、何回も練習して覚えておきたいと思っています。あと残っている行事は敬老会のみになります。

（山根 勇）



大山区の現状について

大山区

当区は、2年間の役員任期で改選していますが、令和2、3年と新型コロナウイルスの蔓延により、ほぼすべての行事を中止としました。かろうじて市道の除草作業を実施したくらいで、総会も書面決議で開催した状況です。

ただ、令和2年度には区で所有していた旧精米所と倉庫について、地権者から撤去の要請があり、臨時総会議決後に区民有志のボランティア協力を得ながら更地への作業を完了しました。

令和3年は敬老会、とんどから行事の再開を役員会で検討しましたが、オミクロン株の流行によって中止としました。また、一昨年の夏に区で使用していた井戸が枯れ、再度この件に関する臨時総会で決議し、市の補助事業を活用しながら、先般作業が完了しました。

無事井戸からは出水しましたが、この地域は鉄分がやや多く、徐鉄器を追加して完成し、使用を開始しています。

3月末で次期役員へ引継ぎとなりますが、蔓延防止期間が終了し、通常の生活が戻る事を祈るばかりです。

（山音 昇三）



避難所用具を整備しました



トランシーバー



間仕切りテント

作木町自主防災会では、災害発生時および災害が予想される状況において、町内の補助避難所と地域避難場所で使用するための避難所用具を、令和元年度に引き続き、町内3施設（文化センターさくぎ、上地区ポテンシャル、下地区めんがめ）に整備しました。

またこの用具については、平時においても使用することが出来ます。

自治連からのお知らせ

整備した用具は掲載写真以外にもあり、合計で13点を整備しています。

用具の利用については（一社）作木町自治連委員会へお問合せ下さい。



蓄電池



車いす



布担架



毛布（真空パック）



ヘッドライト



座いす



座卓

作木町自主防災会では、災害の発生が想定される時に地域で開設される25カ所の地域避難場所に「地域避難場所開設セット」を用意しました。

このセットは、開設時に必要な確認事項や連絡先など避難場所を運営するための資料と体温計などを用意しています。

今後は、自主防災会の役員会において、このセットの使い方説明を行う予定です。

**町内の地域避難場所に
避難場所開設セットを用意しました**



作木町自主防災会よりお知らせ

3月に予定しておりました、自主防災訓練は、新型コロナウイルスまん延防止措置期間の延長により次年度に延期となりました。

詳細に関しては今後、改めてご連絡します。



**日頃から自分の避難場所は
自分で決めておくことが大切です**

4月に発行します

町内一斉清掃と河川清掃にご協力をお願いします

日時

4月3日（日）
午前7時30分
から1時間程度

内容

各地域の道路清
掃と河川清掃

回収するごみは次の3
種類です。

○燃やせるごみ

（白に緑字の袋）

○燃やせないごみ

（透明に赤字の袋）

○埋め立て・有害ごみ

（透明に茶色字の袋）

集合場所および、分別の細かい内容は、各自治区長から連絡があります。河川清掃は足元に注意して作業を行ってください。

この作業については、作木地区公衆衛生推進協議会から、自治区へ活動費を支出します。

注意事項

※燃やせるごみに缶やビンは入れないでください。
※ごみ袋の氏名欄にマジックで「一斉清掃」と必ずご記入ください。張り紙でもよいです。記入がなく、分別されていない場合は回収できない場合があります。

※今回は一斉清掃用の分別です。通常の分別方法とは異なりますのでご注意ください。

※収集日に通常のごみが多いときは、次回の収集になる事をご了承ください。



作木消防から

「火災の多い季節を迎えます。」

雪も溶け始め、空気も乾燥しています。外で火を使う際は、風の状況に注意し、完全に消火したことを確認してからその場を離れるようにしましょう。また、3月1日～7日までの間、春の火災予防運動が実施されました。各家庭におかれましても火の取扱いには十分ご注意ください。いただきますようよろしくお願いいたします。

お出かけ前とおやすみ前には火の元の確認をしましょう!

作木町出動状況

令和4年

火災0件 救急11件

◎火災と救急・救助は119番

三次消防署作木出張所

TEL 55-3109



集落支援員から

空き家活用

町内で空き家情報バンクに登録の家屋に5人家族が転入されました。今年度、作木町では情報バンクを介して4戸の売買があり、8人の方の移住となりました。



このように作木町を選んで移住を希望される方はおられ情報バンクは移住につながる有効な手段です。

現在、情報バンク登録が1戸だけとなり、登録していただける家屋を探しています。皆様のご協力をよろしく願っています。

連絡先

自治連合会 55-2115

石井久敏

作木町に移住してもらうには、作木町の魅力を知ってもらうことも大切です。色々な方法で、「作木町の魅力を発信しましょう！」

2022年全国交通安全スローガン

「スマホじゃない 見るのは前でしょ 周りでしょ」